

令和 8 年度新規就農者実態調査結果について

1 目的

次代を担う新たな就農者の確保・育成対策などの基礎資料とするため、昭和 54 年から毎年度新規就農者実態調査を実施しています。

2 調査方法

令和 7 年 8 月 2 日から令和 8 年 8 月 1 日の間に就農した 65 歳以下の新規就農者について、市町村・農業委員会、農業協同組合等から得た情報をもとに調査しました。

3 調査結果

(1) 65 歳以下の新規就農者数

- ・令和 8 年度の 65 歳以下の新規就農者数は 240 人となり、前年度と同水準で推移しました。
- ・就農形態別では、農家子弟が 102 人から 82 人に減少した一方、新規参入者（※1）は 78 人から 89 人に増加し、過去最高となりました。
- ・経営部門別（※2）では、園芸部門が 163 人と全体の約 7 割を占め、引き続き新規就農の中心となっています。
- ・女性就農者は 78 人となり、新規就農者全体に占める割合は 33%と過去最高となりました。

（単位：人）

経営部門別		就農形態別				うち有機農業者	R7年度 (参考)
		自営就農者		雇用就農			
		農家子弟	新規参入				
園芸	163 (49)	133 (39)	55 (21)	78 (18)	30 (10)	8 (2)	178 (42)
畜産	32 (12)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	31 (12)	0 (0)	28 (6)
米麦	17 (2)	11 (1)	10 (1)	1 (0)	6 (1)	1 (0)	11 (1)
その他	28 (15)	26 (15)	16 (11)	10 (4)	2 (0)	1 (0)	22 (12)
計(A)	240 (78)	171 (55)	82 (33)	89 (22)	69 (23)	10 (2)	239 (61)
R7年度(B)	239 (61)	180 (47)	102 (30)	78 (17)	59 (14)	13 (2)	
(A)-(B)	1 (17)	▲ 9 (8)	▲ 20 (3)	11 (5)	10 (9)	▲ 3 (0)	

※()内は女性の内数を示す。

※1 新規参入者・・・「非農家出身者が独立就農」、または「農家出身者が実家の経営資源を頼らずに独立就農」した者

※2 経営部門は園芸（野菜、果樹、花き）、畜産（酪農、肉牛、養豚、養鶏）、米麦（米、麦、その他穀類）、その他（複合経営（米麦＋野菜等）、蒔蒾、菌茸等）に分類

(2) 45歳未満の新規就農者数

- 令和8年度の45歳未満の新規就農者は164人となり、昨年度の172人から8人減少しました。
- 新規参入者は51人となり、3年連続で50人を超える高い水準で推移しています。
- 経営部門別では、園芸が108人と最も多く、45歳未満の新規就農者全体の約7割を占めました。
- また、女性就農者は50人となり、昨年度の43人から7人増加しました。

(単位:人)

経営部門別		就農形態別				うち有機農業者	R7年度 (参考)
		自営就農者		雇用就農			
		農家子弟	新規参入				
園芸	108 (29)	87 (24)	41 (14)	46 (10)	21 (5)	3 (2)	126 (29)
畜産	28 (11)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	27 (11)	0 (0)	23 (5)
米麦	11 (1)	5 (0)	5 (0)	0 (0)	6 (1)	1 (0)	7 (1)
その他	17 (9)	15 (9)	10 (7)	5 (2)	2 (0)	0 (0)	16 (8)
計(A)	164 (50)	108 (33)	57 (21)	51 (12)	56 (17)	4 (2)	172 (43)
R7年度(B)	172 (43)	124 (32)	71 (18)	53 (14)	48 (11)	4 (0)	
(A)-(B)	▲ 8 (7)	▲ 16 (1)	▲ 14 (3)	▲ 2 (▲2)	8 (6)	0 (2)	

※()内は女性の内数を示す。

(3) 有機農業者数

- 有機農業(※3)の新規就農者数は10人となり、前年度から3人減少したものの、自営就農者7人のうち5人が新規参入者であり、農業未経験者等による有機農業への取組がみられました。
- このように、環境に配慮した農業への関心の高まりを背景として、有機農業に取り組む新規参入者がみられており、引き続き関係機関と連携しながら、新規就農者の確保・定着と担い手の育成に取り組んでいきます。

(単位:人)

有機新規就農者数		就農形態別				R7年度
		自営就農者		雇用就農	(参考)	
		農家子弟	新規参入			
45歳未満の 有機新規就農者数	4 (2)	3 (2)	2 (2)	1 (0)	1 (0)	4 (0)
45歳以上65歳以下の 有機新規就農者数	6 (0)	4 (0)	0 (0)	4 (0)	2 (0)	9 (2)
計(A)	10 (2)	7 (2)	2 (2)	5 (0)	3 (0)	13 (2)
R7年度(B)	13 (2)	12 (2)	1 (0)	11 (2)	1 (0)	
(A)-(B)	▲ 3 (0)	▲ 5 (0)	1 (2)	▲ 6 (▲2)	2 (0)	

※3 有機農業…有機 JAS 認証の有無にかかわらず、化学合成された肥料及び農薬を使用せず、遺伝子組換え技術を利用しないことを基本として、環境への負荷をできる限り低減した農業生産の方法を用いて行われる農業

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

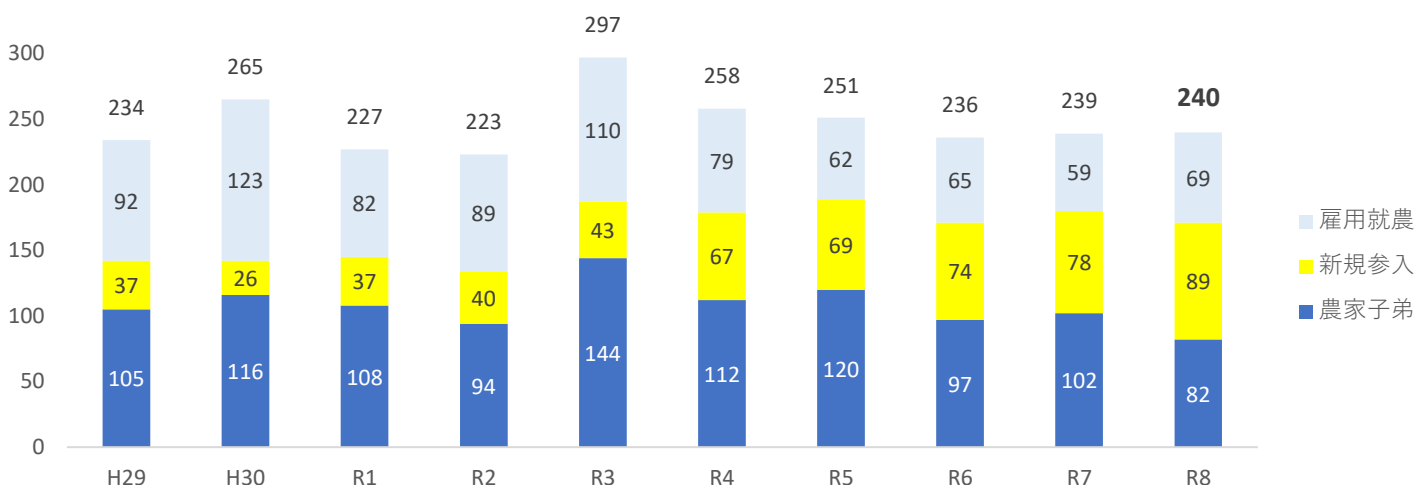


【参考】新規就農者実態調査結果の推移（65歳以下）

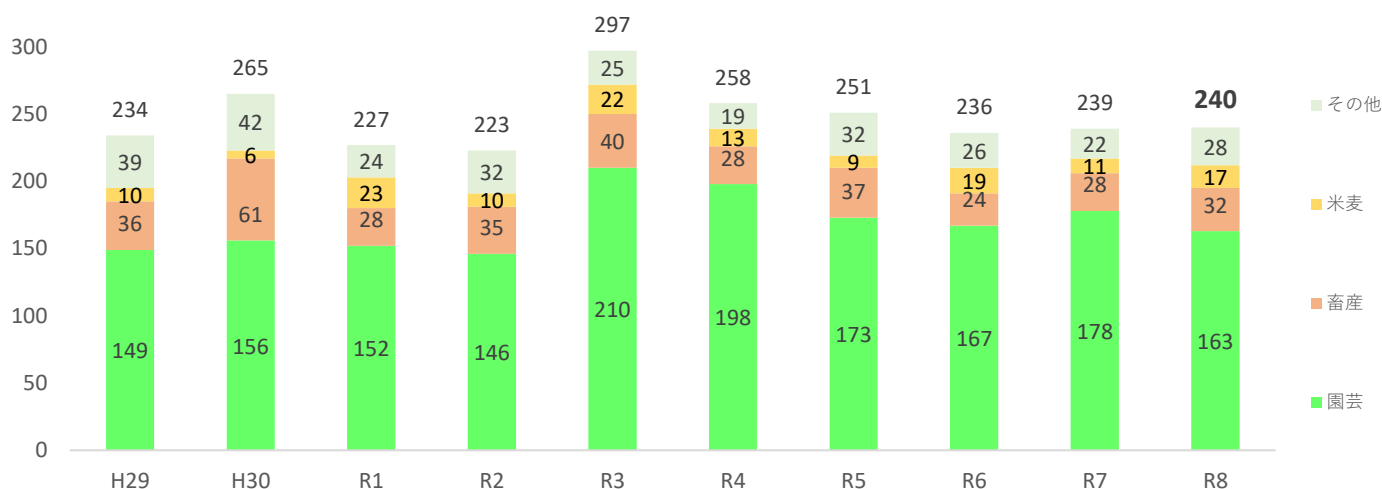
対象期間：（平成29年度～令和8年度）

農政部農業構造政策課 農業者育成係

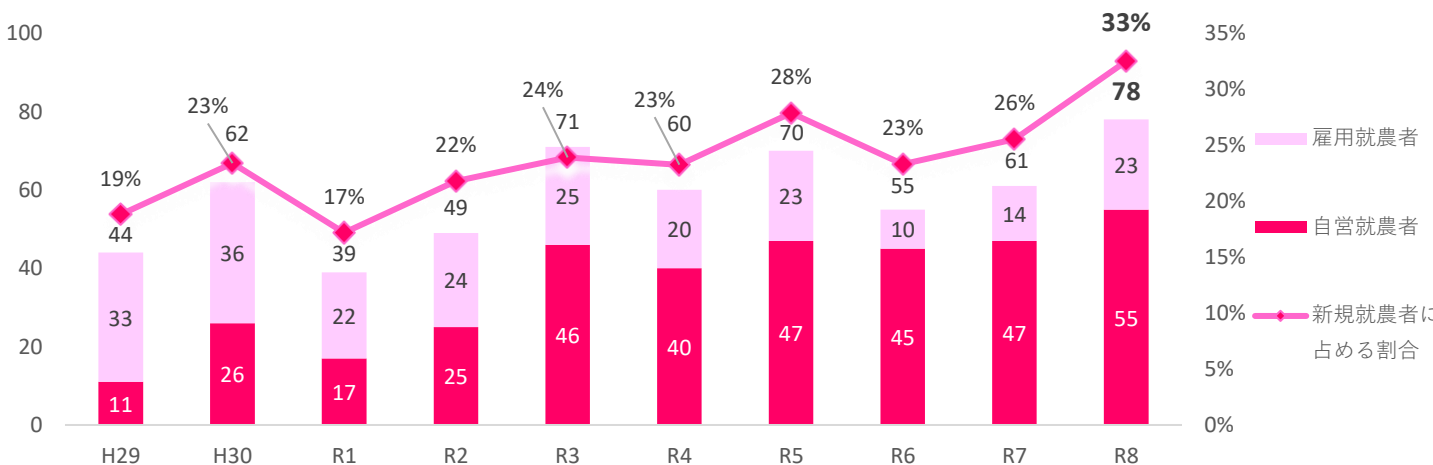
新規就農者の就農形態（人）



新規就農者の経営部門（人）



女性就農者の推移（人・％）

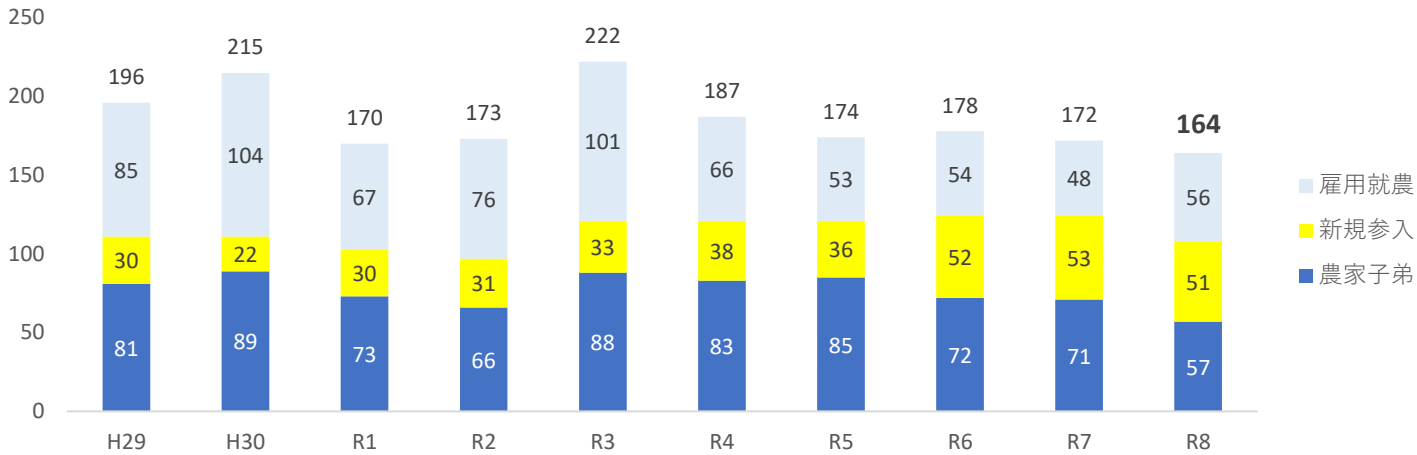


【参考】新規就農者実態調査結果の推移（45歳未満）

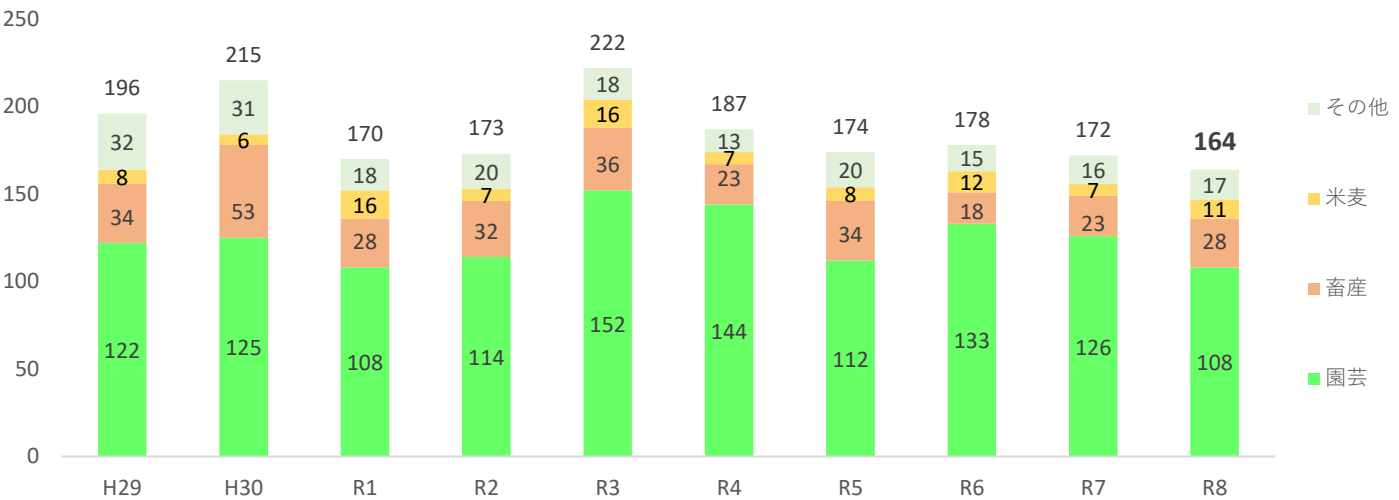
対象期間：（平成29年度～令和8年度）

農政部農業構造政策課 農業者育成係

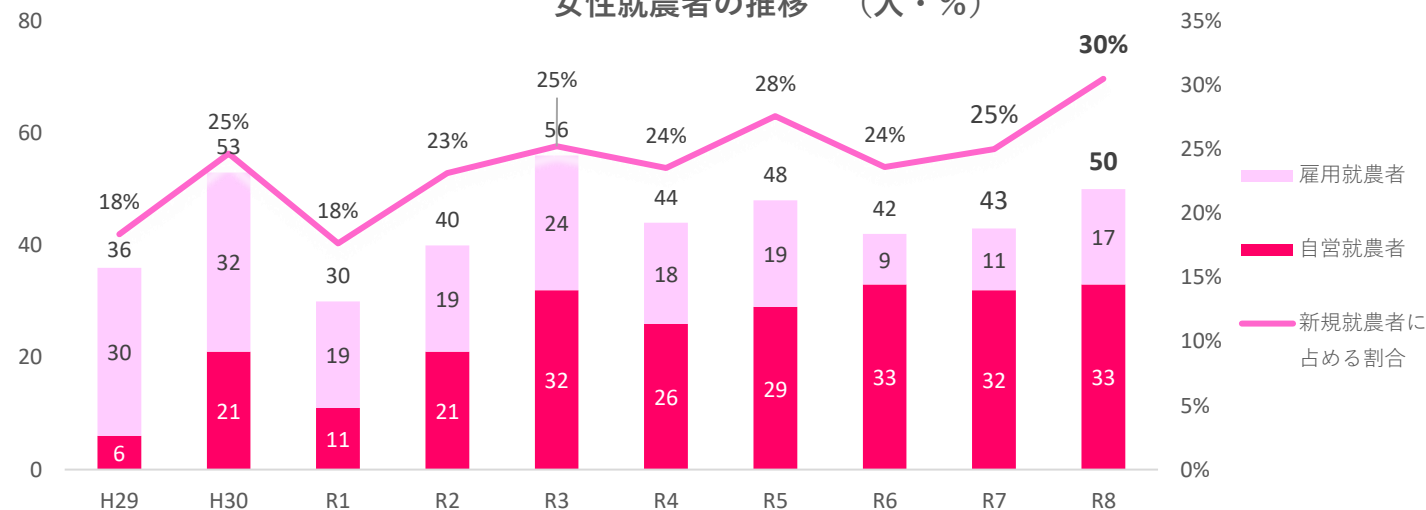
新規就農者の就農形態（人）



新規就農者の経営部門（人）



女性就農者の推移（人・％）

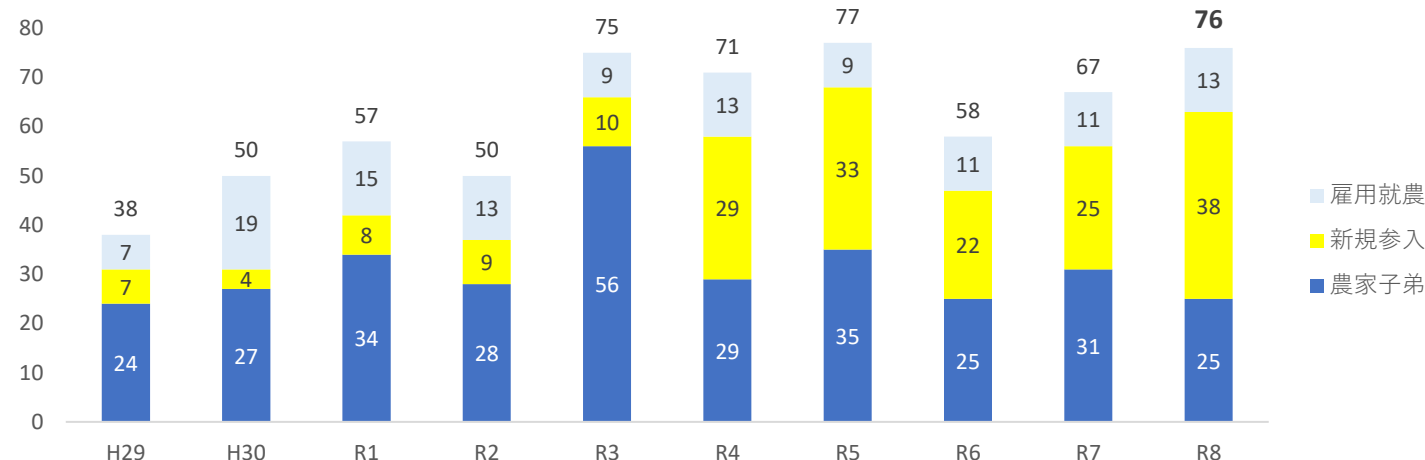


【参考】新規就農者実態調査結果の推移（45歳以上65歳以下）

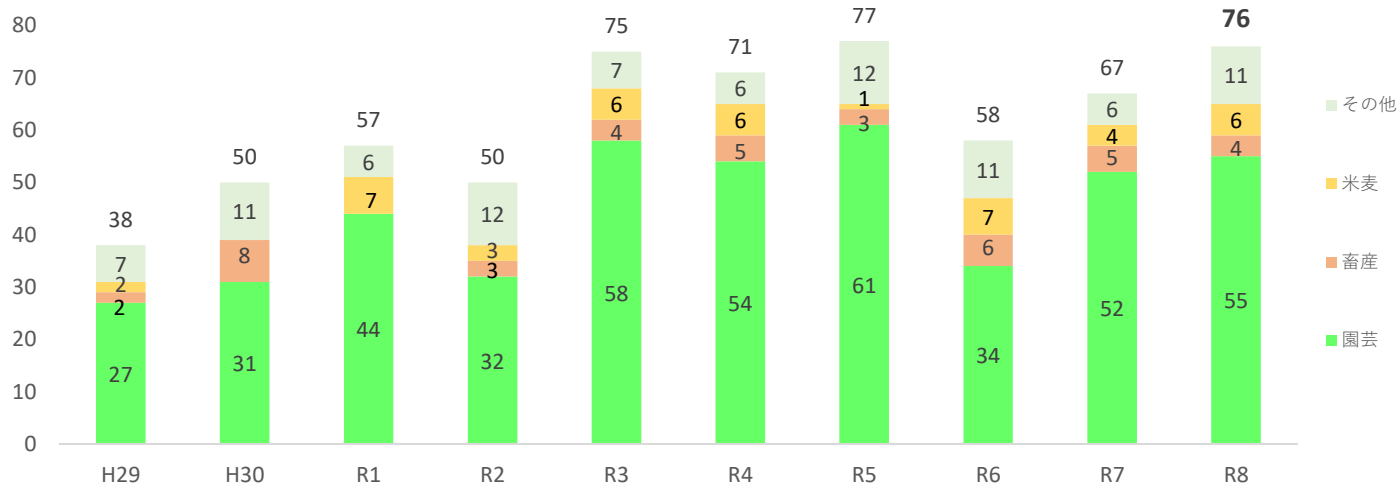
対象期間：（平成29年度～令和8年度）

農政部農業構造政策課 農業者育成係

新規就農者の就農形態（人）※45歳以上65歳以下



新規就農者の経営部門（人）※45歳以上65歳以下



女性就農者の推移（人・％）※45歳以上65歳以下

